

## F A X 送 信 票

送 信 先	東部農林事務所 治山課 [REDACTED]
送 信 者	〒413-8550 熱海市 中央町 1-1 熱海市役所 建設部 建設課 [REDACTED] TEL: 0557-86-6402 FAX: 0557-86-6416
送 信 日	平成19年 5月23日 (水)
送 信 枚 数	14枚 (本票を除く)
<p>お世話になっております。 伊豆山地区の「土の採取等計画届出書」と申請者の「履歴事項全部証明書」を別添の通り送付いたします。 よろしく申し上げます。</p>	

### 履歴事項全部証明書

会社法人等番号

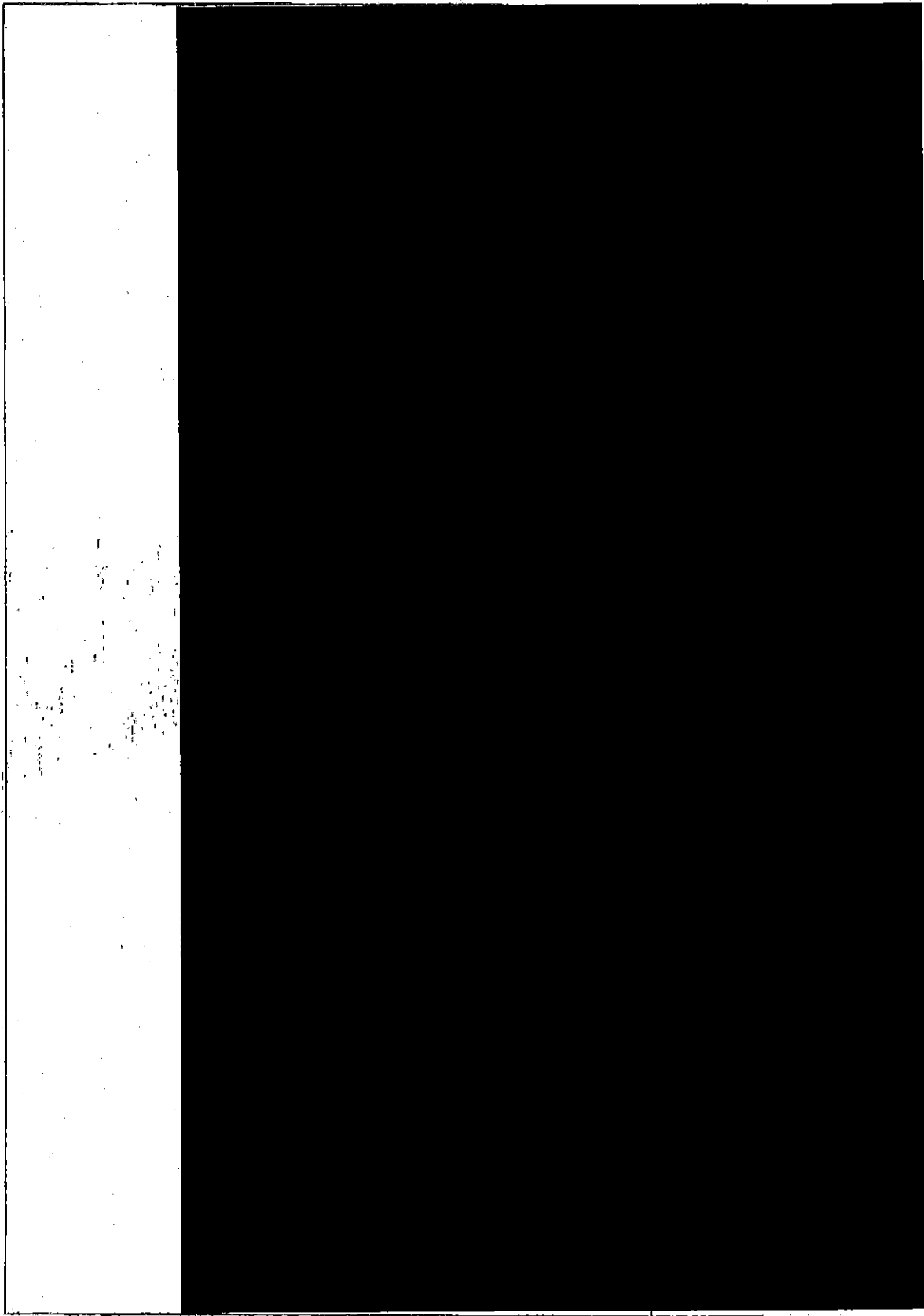
商号	
本店	
公告をする方法	
会社成立の年月日	
目的	
発行可能株式総数	
発行済株式の総数 並びに種類及び数	
株券を発行する旨 の定め	
資本金の額	
株式の譲渡制限に 関する規定	
役員に関する事項	

整理番号

\* 下線のあるものは非消事項であることを示す。



会社法人等番号



整理番号



\* 下線のあるものは株消事項であることを示す。

会社法人番号

取締役会設置会社に関する事項	
監査役設置会社に関する事項	
登記記録に関する事項	

これは登記簿に記録されている開鎖されていない事項の全部であることを証明した書面である。

平成19年 4月19日

横浜地方法務局小田原支局

登記官

三 橋 正 明



整理番号

\* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

様式第1号 (第2条関係)

土の採取等計画届出書

熱海市長 齊藤 栄 様

平成19年 3月 9日

住所



届出者

氏名



(電話番号



氏名 (法人にあっては、その代表者の氏名) を自署する場合は、押印は不要です。

静岡県土採取等規制条例

第3条第1項  
~~第1条第4項~~

規定により、次のとおり届け出ます。

1 土の採取等の目的

隣接地の土砂を盛土するため。

2 土の採取等を行う場所の区域

所在地		土地の現況	登記簿上の地目	面積 (平方メートル)	土の採取等を行う権利の種類	土地所有者の住所及び氏名	法令等による区域指定等の現況
市町村大字 字小字	地番						
熱海市 伊豆山 赤井谷		山林	山林	9446			
計		1	筆	9446		平方メートル	



3 土の採取等に関する土の数量

(1) 切土、床掘りその他の土地の掘削を行う場合

土の数量	2253 立法メートル
------	-------------

(注) 土の採取等を行う場所の区域外へ土を搬出する場合のみ記入してください。

(2) 埋土又は盛土を行う場所

土の数量	36,276 <del>13042</del> 立法メートル
------	--------------------------------

(注) 土の採取等を行う場所の区域外へ土を搬出する場合のみ記入してください。

(3) 土の採取等を行う場所の区域内で(1)及び(2)を同時に行う場合

切土、床掘りその他の (ア) 土地の掘削に係る土の数量	2253 立方メートル
土の採取等を行う場所 (イ) の区域外からの搬入する土の数量	36,276 <del>13042</del> 立方メートル
(ウ) 埋土又は盛土に係る土の数量	36,276 <del>13042</del> 立方メートル
土の採取等を行う場所 (エ) の区域外への搬出する土の数量	立方メートル
土の数量の合計 (ア) 及び (イ) の合計	38,529 <del>13042</del> 立方メートル

4 土の採取等を行う期間

(1) 採取等の時期 許可日～ 12ヶ月(予定)

(2) 作業時間 7時から 19時まで

(3) 工程

種別 \ 年月日									

(注) 切土、盛土、埋戻し、沈砂池等の種別ごとに記入してください。

5 土の採取等の方法及び土の採取等のための設備その他の施設に関する事項

(1) 土の採取等の方法

ア 切土、床掘りその他の土地の掘削を行う場合

区	分	概	要
高さ又は深さ	最大	2	メートル
方	法	ア 階段採取法 ① 平面採取法	

のり面の小段の高さ	最大	2	メートル
のり面の小段の幅	最小		メートル
隣接地からの距離	最小		メートル
土質	関東ローム		

## イ 埋土又は盛土を行う場合

区分	概要	要
高さ又は深さ	最大	15 メートル
方法	ロックフィル	
のり面の小段の高さ	最大	10 メートル
のり面の小段の幅	最小	5 メートル
隣接地からの距離	最小	メートル
土質		

## (2) 土の採取等のための設備

機械の名称	形式	能力 (立方メートル/時間)	台数
ブルドーザ	16 t		2
バックホウ	0.6 m <sup>3</sup>		2
振動ローラ	14 t		1

## (3) その他の施設

## 6 土の採取等に伴う災害防止のための方法及び施設に関する事項

区分	
土採取等標識の掲示場所	
立入りを禁止する場合の方法及び施設	
土砂等の飛散を防止するための方法及び施設	
土砂等の崩壊を防止するための方法及び施設	
土砂等の流出を防止するための方法及び施設	
雨水等の処理をするための方法及び施設	

その他の災害を防止するための方法及び施設	
----------------------	--

7 土の採取等に係る土の運搬の方法及び土の搬入先又はその他土の運搬に関する事項

(1) 土の運搬方法

区分	概要				
交通監視人					
1日の搬入台数及び量	トン車	台	最大延べ	台	立方メートル
1日の搬出台数及び量	トン車	台	最大延べ	台	立方メートル
運搬主体					

(2) 土の搬出先又は搬入先

(3) その他の土の運搬に関する事項

区 分	概 要		
経 路	(別添図第 号図参照)		
種 類	ア 市町村道 エ 河川区域	イ 市道 オ その他	ウ 仮設道路
種 別	ア 契約(同意)有	イ その他	
重 量 制 限	ア 有( トン)	イ なし	
舗 装	ア 有(延長	メートル)	イ なし(ただし )
学童の通行状況	ア 多い	イ 少ない	ウ なし

(注) 該当する事項には、記号に○印を付けてください。

8 土の採取等に係る跡地の整備に関する事項

(1) 跡地に係る土砂等の崩壊の防止方法

ア 跡地ののり面の状況

(ア) 切土、床掘りその他の土地の掘削を行う場合

高さ又は深さ	最大	メートル	のり面のこう配	最大	度
のり面の小段の高さ	最大	メートル	のり面の小段の幅	最小	メートル

(イ) 埋土又は盛土を行う場合

高さ又は深さ	最大	メートル	のり面のこう配	最大	度
--------	----	------	---------	----	---



のり面の小段の高さ	最大	メートル	のり面の小段の幅	最小	メートル
-----------	----	------	----------	----	------

## (ウ) のり面等の保護の方法

方	法	概	要
植	栽		
種	子	吹	き
付	け		
擁	壁	そ	の
他			

(注) 概要欄には、樹種、本数、面積等を具体的に記入してください

## (2) 跡地の利用方法

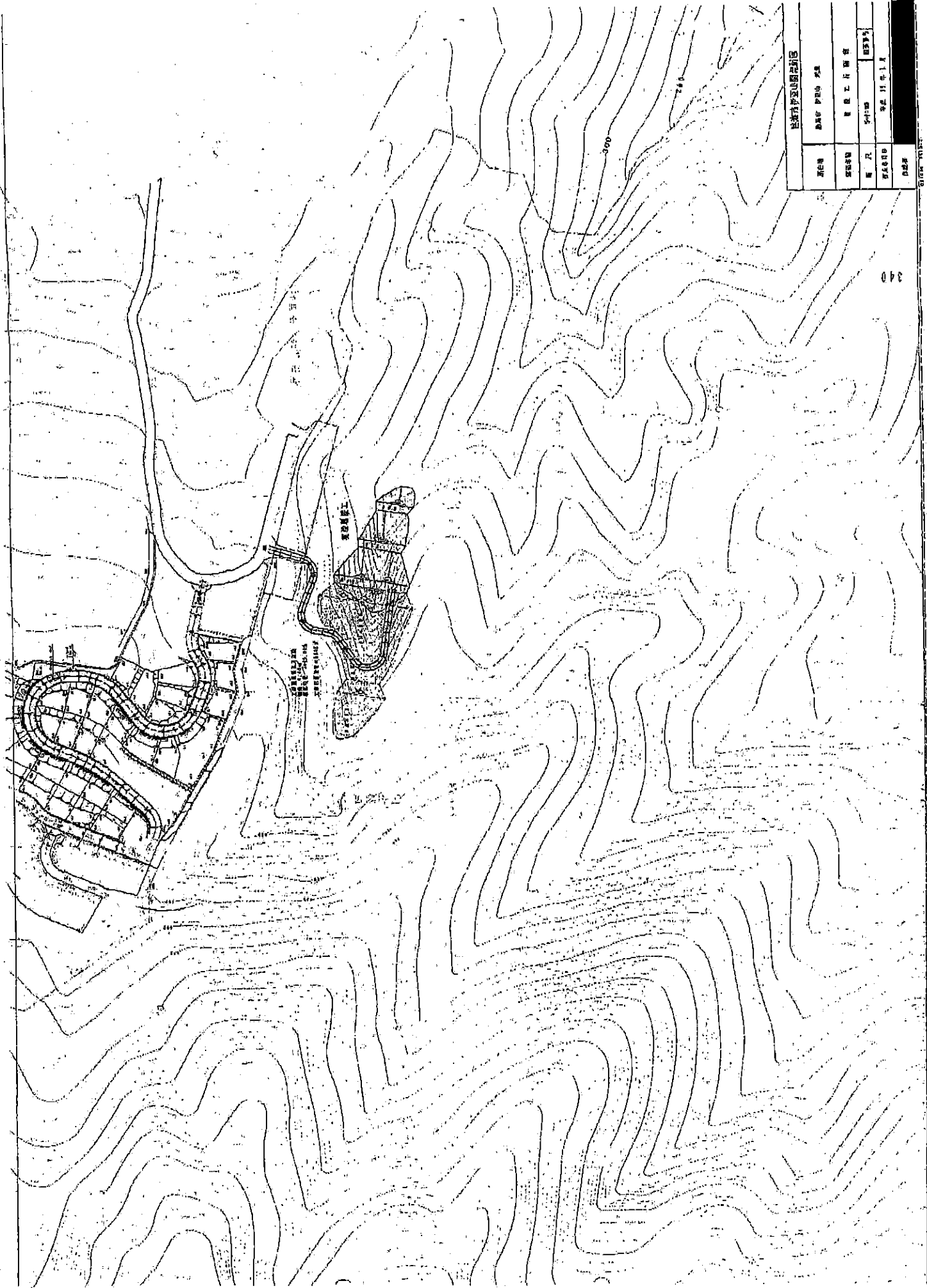
## 9 現場責任者の氏名及び住所

氏名

住所

(電話番号

10 土の採取等を緊急に必要とした非常災害の状況の概要 (条例第3条第3項の規定による届出の場合に限る。)



比例尺 1:50000

图例	说明
▲	三角点
○	水准点
—	道路
—	河流
—	等高线
—	境界线
—	其他

340

第1段計畫圖

21. 本段計畫圖之土地所有權人，  
應於本段計畫圖公告之日起30日內，  
向本段計畫圖公告機關提出異議。

22. 本段計畫圖之土地所有權人，  
應於本段計畫圖公告之日起30日內，  
向本段計畫圖公告機關提出異議。

第1段計畫圖公告機關=18711  
0-100-100

第1段計畫圖公告機關=13112  
0-100-100

第1段計畫圖公告機關=13112  
0-100-100

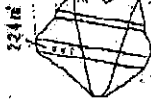
第1段計畫圖公告機關=13112  
0-100-100



注：面積測定はCADデータによる。

1. 堤体盛土量

埋立盛土量  
切土量  
 $V = 2253 \text{ m}^3$



$V1 = (22.4 + 14) / 2 * (380 - 370) = 1455 \text{ m}^3$

$V2 = (6.69 + 14) / 2 * (370 - 352) = 2732 \text{ m}^3$



$V3 = (6.8 + 24.1) / 2 * (376 - 360) = 1545 \text{ m}^3$

$V4 = (24.1 + 7) / 2 * (360 - 355) = 486 \text{ m}^3$



$V5 = (5.0 + 2.8) / 2 * (355 - 352) = 52 \text{ m}^3$

$V6 = (28.7) / 2 * (355 - 352) = 52 \text{ m}^3$

堤体盛土量

$\Sigma V = 4465 + 2732 + 1545 + 496 + 1371 + 52 = 9427 \text{ m}^3$

2. 盛立て盛土量

長者高線による面積

$V1 = (4127 + 750) / 2 * ((392 + 385) / 2 - 380) = 20727 \text{ m}^3$

$V2 = (150 + 20) / 2 * (390 - 370) = 3850 \text{ m}^3$

$V3 = (505 + 395) / 2 * (385 - 380) / 2 = 125 \text{ m}^3$

$V4 = (395 + 285) / 2 * (380 - 370) = 3480 \text{ m}^3$

埋立て盛土量

$\Sigma V = 20727 + 3850 + 125 + 3480 = 28182 \text{ m}^3$

盛土量合計  $V = 9427 + 28182 = 38529 \text{ m}^3$

建設事務所 国土院 国土院

建設事務所 国土院 国土院

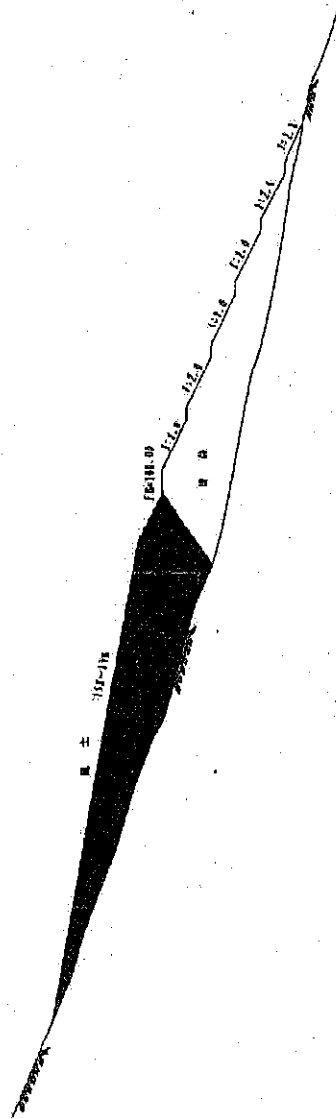
建設事務所 国土院 国土院

建設事務所 国土院 国土院

建設事務所 国土院 国土院

建設事務所 国土院 国土院

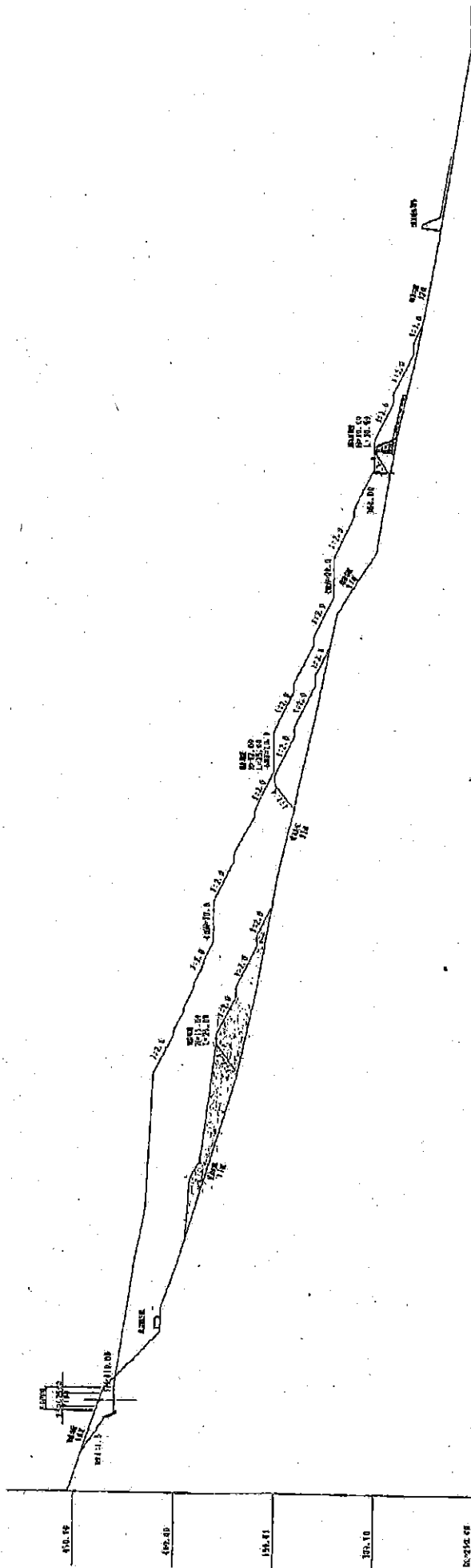
第一堆堤盛土断面图 S=1:100



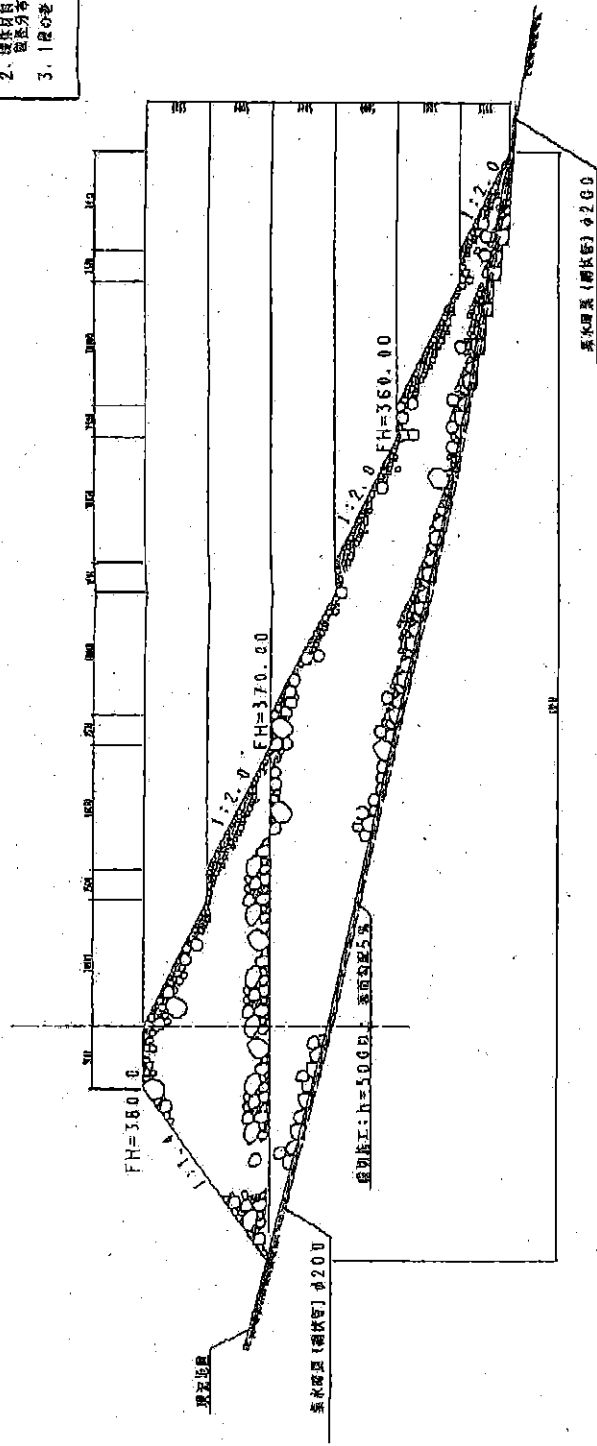
比例尺 1:100

设计单位	
设计日期	
设计人	
审核人	
日期	
图名	
图号	
比例	
备注	

造成断面图

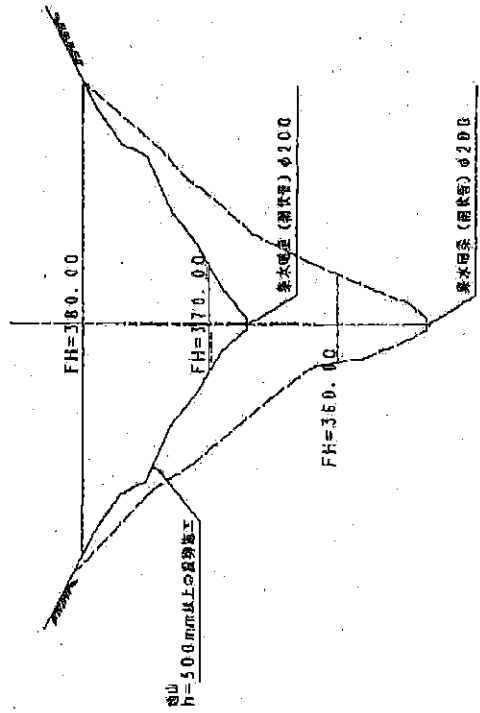


埋設工機断面図 5-120

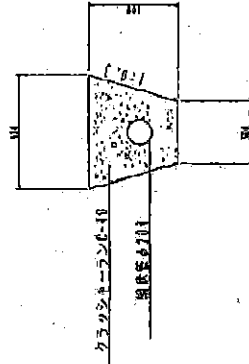


注 五  
 1. 埋設地面となる地山部分は断面をすべて表示し、既設施工すること。  
 2. 埋設材料は砕石等の既設を既設し、道床厚は100mm以下とし、  
 砕石分率に留意し剛性を調整し、充分確保すること。  
 3. 1段の管きり厚さは500mmを標準とする。

埋設工正面図 5-120



集水凹溝設置詳細図 5-120



集水凹溝設置詳細図	
図名	集水凹溝設置詳細図
図尺	1:50
図号	5-120
図示	埋設工機断面図
図示	埋設工機断面図
図示	埋設工機断面図
図示	埋設工機断面図
図示	埋設工機断面図